

# 名張市立病院だより きらり

No. 4

発行/名張市立病院 〒518-0481 三重県名張市百合が丘西1-178  
☎0595-61-1100 (代表) ☎0595-64-7999 http://www.city.nabari.mie.jp/hospital hp-zimu@city.nabari.mie.jp

真夏の青蓮寺湖です。木々の緑も真夏の太陽の恵みをおもいきり吸収して、これ以上ないぐらいの力強い色合いをしています。照りつける陽の光を打ち消すような湖面は、涼しげな小さな波をたてて山を空を映しています。ダムを出発して時計回りに赤い橋を渡り歩いてゆくと、こんな風景に巡り合います。さらに歩くとき青い橋、ゆっくりと景色を楽しみながら真夏の青蓮寺湖を楽しんでみませんか。(写真・文:「きらり」編集委員(市民ボランティア):五師文平(名張市百合が丘在住))



真夏の青蓮寺湖

## きらりな人

本年4月に看護学校から異動し、5カ月が経とうとしています。病院の看護現場は、昨今の看護師不足や365日の救急患者さまの受け入れにより予想以上に厳しいものであります。また、看護師の平均年齢は32・5歳で、これは県内の病院の中で最も若いものであります。このことは若い人たちのエネルギーを十分に期待できる

強みであるとともに、結婚・妊娠・育児の適齢期の人が多くを占め、退職率の高さ、ベテラン看護師の少なさに繋がっています。これらの強みをより強固に、弱みを強みに変えていくため次の3つの取組みを早急に行っていきたいと考えております。①「若い人たちが関心のある専門分野を伸ばすための研修体制の充実」②「育児時期の柔軟な勤務体制」③「職場内でのコミュニケーションを密にし、忙しさの中にも

## ナースステーション

3階病棟は主に整形外科です。整形外科に入院される患者さまは、予期せぬ出来事で緊急入院することになった方がほとんどです。緊急入院という思わぬ出来事に、初めは困惑される方が多いのですが、時間とともに、現状を受け止め、治療やりハビリに専念されるようになります。しかしながら、必ずしも元の状況に戻る方ばかりではありません。私たちがスタッフは、どの位まで機能が回復されるかを見極め、医師・理学療法士とともに、けがで一時的に失われた患者さまの機能を元の状態に近づけるように援助させていただいております。



ど、体力・筋力の低下をきたすこととなり、元に戻すことは大変難しいものとなります。さらに、入院という環境の変化で認知症が発生することも多くあり、その治療は困難を極めます。しかし、人間には潜在能力が備わっており、それをうまく引き出すことでリハビリの効果を高める



看護部長 前川和代

看護することの充実感がある職場づくり。厳しい職場環境の今だからこそ、一人ひとりの看護師が英知を出し合って、現状を改革する勇気とチームワークで乗り切っていきたいと思っております。

- <基本理念>  
市民の皆さまに親しまれ信頼される病院を目指します。
- <基本方針>
  - ・患者さまの権利を尊重し、理解と納得に基づく良質で安心できる医療を行います。
  - ・地域の診療所、病院と連携して、地域医療、救急医療の充実に努めます。
  - ・地域に開かれた病院を目指し、ボランティア、学生などを進んで受け入れ、市民との交流を深めます。
  - ・公共性と経済性を考慮した健全な病院経営に努めます。
  - ・初心を忘れず、日々研鑽し、働きがいのある明るい病院を創造するよう努めます。

ことができず、私たちは、患者さまがもっている潜在能力を大切にして寝たきりにならないよう、また少しでも元の状態に近づけるように援助を行っていきたく思っています。日常の看護を行っております。車椅子の乗車や歩行訓練などのお世話も少し厳しく感じられることもありますが、患者さまを一番大切に思う私たちの心の現れと思っ、温かく見守ってください。

(3階病棟主任・兵後順子)  
認知症：痴呆症の新しい名称(2004年(平成16年)改称)

# 診療室からの実況中継

「りよくないしょう  
緑内障」

## 早期発見が治療の重要ポイント



診療部眼科部長  
川野 拓

最近実施された疫学調査の結果で、40歳以上の日本人のうち17人に1人が緑内障であるということがわかりました。緑内障とは、視神経が障害され、視野が狭くなったり、部分的に見えなくなったりする病気です。初期の段階では、中心部から離れた部位の視野障害で、見えない部分はごく小さい範囲なので、自覚症状はほとんどありません。緑内障が進行すると中心部分にも見えない範囲が広がり、最終的には失明にいたりします。

緑内障で視神経が障害される主な原因に眼圧があげられます。眼圧とは眼球に一定の張りを与えて形を保つ圧力のことです。眼球の中の房水という水分がこの調節を担っています。眼圧は10〜21mmHg(ミリ水銀)が正常範囲と考えられており、急激に眼圧が上がると視神経はすぐに押しつぶされてしまいますし、眼圧の上昇が軽度でも上昇している期間が長ければ、視神経は徐々に障害されます。緑内障の治療で最も重要なこと

はまず眼圧を下げ、これ以上視神経が障害されないように、そして視野障害が進行しないようにすることです。現在は多くの種類の緑内障点眼薬が発売されており、それぞれの緑内障のタイプに合った点眼薬を使用します。点眼薬1種類で十分に眼圧下降が得られない場合には、2〜3種類の点眼薬、あるいは内服薬も組み合わせで使用します。それでも眼圧が十分に下がらない場合には手術を行って眼圧を下げるようになります。

最近、特に日本人では眼圧が正常範囲内であるにもかかわらず緑内障を患っている方が大変多くいることがわかってきました。この正常眼圧緑内障の原因はまだ不明されていないことも多いのですが、このタイプの緑内障でもやはり眼圧を下げることである程度視野障害の進行を予防できることはわかっています。

緑内障で視神経が障害されてしまうと二度と回復することはありませんので、早期発見が非常に重要になります。緑内障は眼科を受診することで比較的簡単に発見できます。緑内障初期には自覚症状はほとんどありませんので、40歳以上の方は一度眼科検診を受けることをおすすめします。

# コメディカル ほっとらいん

## MRって何であんなに騒音がするの？

MR(磁気共鳴)装置は、人体に害を与えず痛みも放射線被曝もない優れたものですが、実際にM

R装置で検査された方ならお分かりだと思えますが、狭いところに長時間入り、しかも、その間「ガーン」という大きい音が鳴り続け、そのことが苦痛にさえ感じる方もおられます。今回は、MR検査におけるこれらのことについて少しお話をしたいと思います。

MR装置は大きな強い磁石とたくさんのコイルでできており、磁場の中で電波を使い、体内の水素原子に信号を与え、返ってくる信号を画像にするというものです。検査のために出し入れする信号の方向を頻繁に変えるのですが、その際に磁場に力が発生し、そのことによりコイルなど周辺の構造物が振動し、「ガーン」という騒音となるのです。

MR装置が狭いのは体から出てくる信号が離れば離れるほど弱まるため、出来るだけ表面近くで

強く信号を受けるために検査スペースが狭いものとなっています。MRの画像はデジカメ同様にデジタル画像ですが、デジカメは同時にすべての画素(ピクセル)に信号が入るのに比べ、MRでは順々に、信号を画素に埋めていくものです。また、信号の与え方、受け

方、その間隔を変えると同じ部位でもいろんな画像を作ることができ、例えば静止しているものを画像化するMRI(イメージ)、動いているものだけを画像化すると血管が映し出されるMRA(アンギオ)、脂肪を消し静止している水だけを画像化すると胆嚢や胆管が写りMRCPと呼ばれるものになります。このように画素を多く(精細に

強く信号を受けるために検査スペースが狭いものとなっています。MRの画像はデジカメ同様にデジタル画像ですが、デジカメは同時にすべての画素(ピクセル)に信号が入るのに比べ、MRでは順々に、信号を画素に埋めていくものです。また、信号の与え方、受け方、その間隔を変えると同じ部位でもいろんな画像を作ることができ、例えば静止しているものを画像化するMRI(イメージ)、動いているものだけを画像化すると血管が映し出されるMRA(アンギオ)、脂肪を消し静止している水だけを画像化すると胆嚢や胆管が写りMRCPと呼ばれるものになります。このように画素を多く(精細に

する)し、検査の目的に応じた画像を出すために長い撮影時間、検査時間が必要となるのです。紙面の都合上から簡略な説明ですが、検査に来られたとき、疑問があれば何なりと担当の技師に質問してください。  
(放射線室長 中西 篤)



## Q

臨床検査技師って何をしている人なの？

## A

「臨床検査技師」と聞いて、すぐにどんな職業なのかピンと来る方はどの位いらっしゃるでしょうか？日本における医療従事者は約140万人ですが、数が多いのも多いのは看護士などで約75万人、医師が15万人、ついで臨床検査技師が5万人です。臨床検査技師の職場は病院が約3万人と一番多く、ついで検査センター、研究所、保健所となっています。しかし、あまりというが全くといっていいほど知られていない職業で、未だに「レントゲン撮るの?」などと放射線技師さんと混同されたりしますが、実際は皆さんの健康に結構かかわっているのです。

皆さんは、病院へ行かれたことがありますか?そこで、採血をしたり、尿を提出したことはありませんか?それらを検査しているのが私たち臨床検査技師です。他にも、細菌検査、病理検査、超音波検査、聴力検査、脳波検査、心電図検査、輸血検

査なども行っています。

小中学校の時に検便や検尿を学校に持って行ったり、肛門に変なシール(ぎょう虫の検査)をベタタンした方もいらっしゃると思います。それらも臨床検査技師が検査をしています。このような検査の結果は、医師が病気を診断したり治療するうえで重要な情報の一つとなります。緑の下力持ちな地味な職業ですが、これから病院で採血をしたり、尿を提出したときは「これは臨床検査技師が検査しているんだなあ」と思っていただければ幸いです。また病院で臨床検査技師に接する機会があれば、気軽に声をかけてください。

(臨床検査室長  
高橋 勝美)



## 小児医療のお知らせ

# 市立病院では7月から 小児救急・入院の受け入れができなくなっています。

今年の7月から小児科医の体制縮小により、当面の間、救急、入院、慢性疾患の新たなお子さまを受け入れることができなくなっています。診療は、下記「外来診療担当表」のとおり月曜日から金曜日までの午前と木曜の午後の外来のみとしております。

市民の皆さまには、ご不便とご迷惑をおかけしますが、小児医療の充実を図るため、医師派遣の要請や「地域小児医療センター」の設置への努力を続けておりますので、ご理解ご協力をお願いします。

**お子さまが  
夜間・休日に  
急病に  
なったら**

① **まず、かかりつけの医師に連絡してください。**

連絡がつかない場合は

② **応急診療所(朝日町)へ ☎63-3913**

受付時間 平日 午後8時～11時

休日等 午前9時～正午、午後2時～5時、午後8時～10時

応急診療所時間外の場合は

③ **救急医療情報センターへ問い合わせ ☎64-1199**

24時間体制で医療機関をご案内しています。

## 外来診療担当表

平成17年8月1日現在

		月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日			
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後		
内科 循環器科	第1診	●山門		山門		●泉		山門		泉			
	第2診	倉地		●中嶋		●田中		田中		黒田			
	第3診	●山中		●米田		山中		●黒田		伊藤(神内)			
	第4診	岡本		岡本		岡本	堅村(*6)	●岡本		●岡本			
	第5診	黒田		循環器医師(*1)		米田		中嶋		●倉地			
	第6診					堅村(*7)		山中(*4)					
泌尿器外来・神経内科外来		金原(泌尿器)(*4)				山田(泌尿器)(*4)				佐々木(神内)(*5)			
外科	第1診	浦田	川本	竹内	坪内	坪内	川本	竹内	坪内	浦田	川本		
	第2診	坪内		川本		竹内		浦田 川本(*8)		坪内			
脳外科	第1診	乾		平松		平松		井田・乾		井田			
整形外科	第1診	園田		西田		長倉		大角		大角			
	第2診	西田		園田		大角		長倉		西田			
	第3診			長倉				園田					
小児科	第1診	梨田・小野里		細木・山城		岩尾・小林		中西・岩佐		木平・鎌田			
								(14時～16時)					
眼科	第1診	川野	(検査)(*3)	川野		川野	(検査)(*3)	川野		川野	(検査)(*3)		
	第2診	八木	(検査)(*3)	八木		八木	(検査)(*3)	八木		八木	(検査)(*3)		

●…初診外来 (\*1)… $\wedge$ -スカー-外来(1,4,7,10月の第3週のみ) (\*3)…外来特殊 (\*4)…診察室は小児科3診

(\*5)…診察室は小児科2診 (\*6)…第1水曜以外 (\*7)…第1水曜のみ。診察室は小児科2診 (\*8)…女性外来

※外来診療担当表は、人事異動などにより変更になる場合があります。あらかじめ名張市立病院医事相談室 ☎0595-61-1100

(内線2158)までお問い合わせください。

います。(A・Y)

暑くて、太陽の光が眩しい日はまだまだ続いています。今年の夏休みも日焼け止めと日傘で紫外線対策をバッチリして、パカンスに出かけフレッシュして、また、はりきって働こうと思います。(A・Y)

今年も暑い日が続く夏バテ気味ですが、流行りのクールビズで出勤し、休みの日にはなるべく日ごろから冷房を入れないように適度な運動で汗をかくように心がけています。(T・N)

暑いですね。(K・H) 問題ですが、暑い日が続くのも困ったものですね。(K・H)

90cm以上なら「歩」は倒れ始めるらしい！身長があるからとか、胸も大きいからなどは言い訳にならないとのこと。暑い盛りに、食欲が落ちるもの問題ですが、暑い日が続くのも困ったものですね。(K・H)

メタボリック・シンドロームという動脈硬化の将棋倒しがあり、最後に倒れる王将は失明、脳卒中、認知症、心不全であり、最初の「歩」はウエストサイズの過大であるそう、男で85cm、女で90cm以上なら「歩」は倒れ始めるらしい！



「きらりの言」

### 受付時間

(予約のない方) 午前8時30分～午前11時30分  
木曜日の小児科のみ 午後1時30分～午後4時  
(予約のある方) 午前8時～予約終了時刻まで

### 保険証などは 保険証・医療証

などは、月に1度窓口で確認させていただきます。また、変更・更新の際は必ずご提出ください。